



おまち

Vol.
131

2022. 7. 1 (隔月1回1日発行) 編集発行：群馬県県土整備部都市計画課まちづくり室(企画推進係)



4月24日(日)に行われた「広瀬川DAYS」の様子

地域のおもちゃ屋さんの協力による子供の遊び場



水辺空間の新しい魅力を発見!

- 広瀬川DAYS(広瀬川河畔緑地再整備一部完成オープニングイベント)
- 長野原町～生きる力を育む町～をつなぐ…つな坎の取り組み

【投稿】 富岡市の住民連携による体験型景観講演会の開催について
～地域ににぎわいをもたらした妙義山の風景～

【トピックス】 県立赤城公園啄木鳥橋の架替について

マーチィ'sROOM

- マーチィに訊け まちづくりライブラリーからおすすめの一冊
- マーチィ VOICE まちづくりプレイヤー紹介
- マーチィの掲示板 おもしろまちうちライブラリーの紹介

【まちづくりイベント情報】 県内で行われるイベントの紹介

- まち'sクリの独り言





広瀬川DAYS

(広瀬川河畔緑地再整備一部完成オープニングイベント)

前橋市 都市計画部 市街地整備課

■ 「前橋市アーバンデザイン」の策定

令和元年9月に前橋市アーバンデザインが作成され、エコ・ディストリクト、ミクストユース、ローカルファーストという3つのまちづくりの方向性が示されました。これらの方向性に合致し、水辺空間の高質化と利活用のモデルプロジェクトとして広瀬川が挙げられ、その例として河畔緑地の再整備と遊休不動産のリノベーションや低未利用地の活用といった官民連携による取り組みが示されています。

■ 「広瀬川河畔緑地再整備」

広瀬川は水と緑に恵まれ、萩原朔太郎をはじめ、多くの文化人や市民に愛された場所であると同時に明治期には豊富な流水を水車の動力源として製糸業をはじめとする工業が栄え、まちの繁栄の起点となりました。

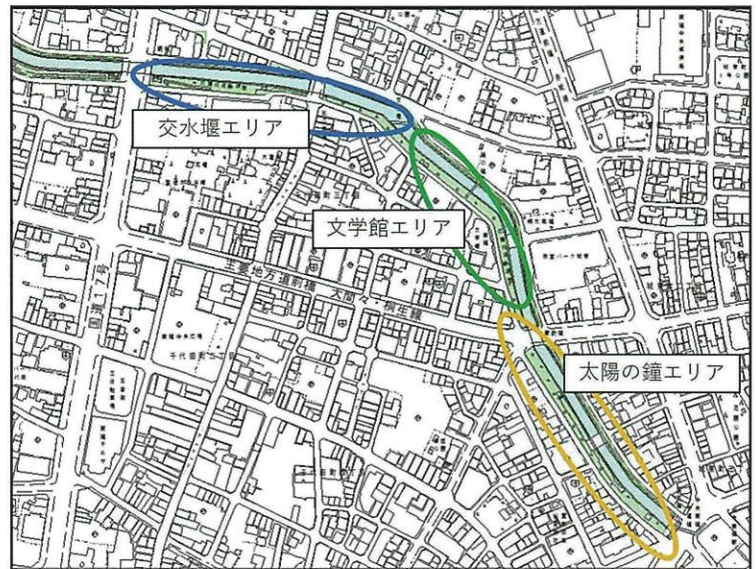
現在の広瀬川においても、多くの市民に散歩道として親しまれるだけでなく、その景観を活かした水辺での乾杯イベントや、キッチンカーやテーブルを配置した飲食を楽しむイベントなど様々な取り組みを行っています。しかしながら、オープンスペースが少ないことや、通り抜け車両や路上駐車が多さ、これに伴う歩行者動線の制約などそのポテンシャルを活かしきれていない部分も多くあります。

再整備は国道17号から中央前橋駅までの約720mを範囲とし、平成30年度より取り組みに着手しました。近くにお住まいの方や、商店街組合、店舗経営者、大学生など広瀬川や中心市街地に関係の深い方々によるワークショップを開催しそれにより得られた提案や、意見を基に、民間の公共空間利活用によるイベントや社会実験を実施し、広瀬川の使われ方の検証を行いながら設計しました。また、整備のイメージについてはVR(バーチャルリアリティ)動画を市のホームページに公開し、広く多くの方へイメージの共有を行いました。

今回の再整備については、設計時にそれぞれの区間の特徴を整理し、上流から「交水堰エリア」、「文学館エリア」、「太陽の鐘エリア」と3つのエリア分けを行いました。令和2年度に電線共同溝工事を実施し、令和3年度に「文学館エリア」の再整備工事が完了し、令和4年度に「太陽の鐘エリア」の再整備工事を予定しています。

■ 「広瀬川DAYS」と社会実験

地域住民をはじめ、多くの方の協力により令和3年度末に「文学館エリア」の再整備の完成を迎えることができたことを記念し、オープニングイベント「広瀬川DAYS」を広瀬川DAYS実行委員会に実施していただくこととなりました。このイベントに併せて、前橋市では広瀬川の公共空間も含めた屋外空間の積極的な利活用方法を検



広瀬川河畔緑地の再整備範囲





討し、まちなかの滞在快適性向上のために交通規制を含めた社会実験を実施しました。

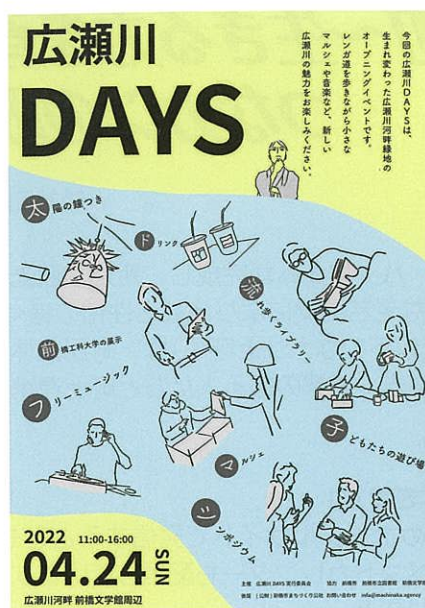
社会実験により隣接する区画整理事業の管理地に誰もが自由に使える広場を仮設置し、市民参加による樹名板やプランターの作成ワークショップを行い、まちづくりへの関心と愛着を高める取り組みを実施するとともに、イベント会場周辺の車両通行規制を行うことによる周辺交通への影響をAI動態モニタリングにより調査しました。

社会実験による通行規制により普段は使うことのできない道路空間を活用した取り組みも広瀬川DAYSでは取り入れ、再整備により生まれ変わった広瀬川の使い方や過ごし方を提案し、滞在して、ベンチや縁台といった休憩施設で本を読んでもらったり、車道での路上マルシェや地域のおもちゃ屋さんの協力による子供の遊び場といったものも用意しました。イベントの最後にはこれまでの広瀬川とこれからの広瀬川についてのトークセッションを実施し、前橋市長や前橋文学館の萩原朔美館長、ランドスケープの専門家から、これからの広瀬川周辺の水辺空間の使い方について多くのご意見をいただきました。

今回のイベントを通して来場者や近隣居住者などを対象としたアンケートを実施したところ、休憩施設が増えたことによる肯定的なご意見やエリアの賑わいにつながる取組みであった等の意見のほか、車を気にせず歩けるのは良いが、自転車が入ってくると歩きにくいと思った等の自転車と歩行者の安全対策の必要性や沿線のお店がもう少し欲しい等のご意見をいただきました。通行規制については来場者、近隣居住者共に9割近くの方から肯定的なご意見をいただく結果となりました。

■ 今後の取り組みと課題

アンケート調査の結果やイベント来場者の感想などから、多くの方が公共空間、屋外空間の積極的な活用に肯定的であり、今後も継続して公共空間の活用について取り組みながら、今年度整備を予定する「太陽の鐘エリア」においても広瀬川の魅力を発信し、各エリアの特徴を活かした取り組みを継続していきます。



「広瀬川DAYS」ポスター



路上マルシェ



広瀬川河畔緑地と広瀬川



樹名板作成ワークショップ





長野原町～生きる力を育む町～をつなぐ… つなカンの取り組み

一般社団法人つなぐカンパニーながのはら 事務局

1. はじめに

長野原町では、令和2年3月に、ハッ場ダムが完成し、新たな観光・地域振興施設等が整ってきました。現在の町人口は5,300人、元気な老若男女により地域活性化の様々な取り組みを行っています。「つなぐカンパニーながのはら」(以下つなカンと呼ぶ)は、町民主体による地域づくりを目的に令和2年4月に設立し、人と人、地域と地域をつなぎ、熱量のある人たちと町と連携し、地域活性化の取り組みを進めています。

2. つなカンの取り組み

- (1) **情報発信事業：「情報をつなぎます」**
観光・地域情報一元化のためポータルサイトで発信するとともに、月一情報誌「ららら通信」やイベントカレンダーも配信しています。また町民ツアー「ふるさと再発見」など
- (2) **交流連携事業：「人をつなぎます」**
 - ・「**つなカンミーティング**」：一般の人も参加し自由に語り合う月一での集いです。
→町の暮らしのハンドブックづくりへ展開、子育て支援や長野原高校連携等、様々なことが話し合われます
 - ・「**つなカンチャレンジ**」：少人数からでも企画実施できることを支援します。
→御城印や登山道保全、花いっぱい活動、スマホ教室など
 - ・「**つなカンプロジェクト**」：つなカン会員が主体的に進める様々な事業です。
→現在「～花育～長野原町花いっぱいプロジェクト」、「ハートプロジェクトながのはら」で人や地域を育てる活動を行っています。
- (3) **観光振興事業：「人と地域をつなぎます」**
 - ① **ダムオープン化の推進**
 - ・ダム及び周辺施設の公共空間を利用した観光振興のための事業です。
 - ・ダム見学ツアー(堤体、放流等)、ダムサイト、リムトンネル、林ふるさと公園等を利用した飲食物販、イベント等やバンジージャンプなど連携協力の事業、つなカン事業の2本柱の一つです。
 - ② **オリジナルツアー**
 - ・「ふるさと再発見企画」を活かし、町内外への展開を図り、地域資源や関係者と協力し、つなカンらしいツアー＝オリジナルツアーです。
 - ・ダムツアー、バイオマスなど見学ツアーなどのモニターツアーから開始し、教育旅行の取り組みにも協力支援、もう一つの柱事業です
 - ③ **ガイド養成**
 - ・オリジナルツアーと連動し、町内各所をガイドができる人材を育成するものです。
 - ・具体的にはジオパークやエコツアーのガイド、東吾妻町観光ガイドと連携し、ガイドを養成します。
 - ④ **各種イベントなど支援**
 - ・ハッ場ダムフェスタなど町及び周辺町村、各種団体等の開催するイベントを支援します。



つなカンミーティング



ふるさと再発見の早朝ダムツアー



ダムフェスタ2022



花育～長野原町花いっぱいプロジェクト～

3. まとめ

町民主体で地道に楽しく活動を行っています。道もよくなったので気軽に遊びに来て下さいね。





富岡市の住民連携による体験型景観講演会の開催について ～地域ににぎわいをもたらした妙義山の風景～

富岡市 建設水道部 都市計画課

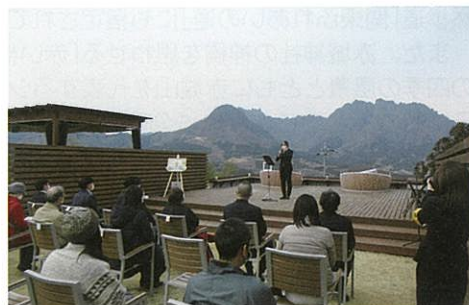
富岡市では、景観意識の向上及びまちづくりの醸成を図ることを目的として、平成21年度より「富岡市景観まちづくり講演会」を開催しています。コロナ禍に逆行するような題目になっていますが、近年は、「住民連携」と「体験」のキーワードを意識し、特色ある景観講演会となるように工夫しています。令和3年度については、景観賞表彰式典の基調講演として実施しましたので、その内容について紹介いたします。

■ 景観講演会の講話内容

「妙義グリーンホテルグランピングテラス」様が景観賞を受賞されたご縁もあって、運営元の副支配人である諸星匡祥様より「地域ににぎわいをもたらした妙義山の風景～グランピングの取り組みを通して～」と題し、ご講演いただきました。

講演では、「顧客属性」、「妙義景観の戦略的活用」、「地域への波及効果」の三点を中心に紹介していただき、聴講者の共感と関心を集めていました。

- ・コロナ禍でマイクロツーリズムが推奨されているなか、3密回避の利点を活かした県外旅行者を呼び込む観光振興への貢献
- ・「春夏秋冬」、「朝焼けと夕焼け」、「雲をまとった状態」などの表情豊かな妙義山を各宿泊棟から見えるようにし、ロケーションを武器とした他のグランピング施設との差別化
- ・宿泊施設先行型(宿泊施設のみを目的)の初来県を集客できる強みを活かした市内の魅力伝達における優位性



講演会の様子



見学会の様子

■ 体験型景観講演会とは

景観講演会の最大の目的である「景観意識の向上」を達成するためには、講演の内容を深める体験が重要なツールと考え、関連した様々な体験を同時に試みるようにしています。今回の体験は、実際のグランピングテラスを講演会場としてご提供いただき、壮大な妙義山の迫力のもと、心地よい「光」、「風」、「香り」などを感じながら聴講することができたため、想像力を掻き立てられ、参加者の興奮した様子を垣間見ることができました。

また、講演後の見学会は、ホテル側にとってリアルな情報発信となり、その後の宿泊者の獲得に貢献しているようです。

■ 地域住民との連携

当市の景観計画では、住民との「連携」を原則としているため、景観講演会においても、市民や事業者を巻き込み、共同して、楽しみながら企画をするようにしています。

今回は景観教育の意味合いも込めて、報道等に使用する周知チラシを地元の妙義中学校美術部に作成していただきました。中学生同士議論を重ね作成したことで、日常の何気ない景観の重要性を再認識することができたようです。

■ 富岡市景観行政団体としての想い

今回の講演会等の様子は、「富岡市の暮らしと移住のWEBマガジン「まゆといと」」に動画でも掲載されていますので、さわやかな景観をご堪能いただき、連日の暑さを取り切っていただければ幸いです。

このように人の心を癒すことができる景観財産は、市民・事業者・行政の「連携と共同」による努力の賜物です。今後も景観行政としてできる限りの施策を実行していくことが富岡市の景観の「保存と発展」につながるものと確信しています。

**令和2年度・令和3年度富岡市景観賞
表彰式・記念講演会**

日時 令和4年3月10日(木)
12:00～13:00 11:30受付開始
(※新型コロナウイルス感染症の影響により、中止となる場合がございます。)


会場 妙義グリーンホテル グランピングテラス
(※観覧席は、定員が変更になりますので、観覧に臨みますさせていただきます。)

表彰式 令和2年度景観賞【やまじん(雑貨店店舗)】
令和3年度景観賞【妙義グリーンホテルグランピングテラス】

講演会 「地域ににぎわいをもたらした妙義山の風景」
～グランピングの取り組みを通して～
講師: 妙義グリーンホテルとテラス
副支配人 諸星 匡祥 様
(記念講演会: 15分、見学会: 15分)

定員 20名 入場無料 要申込み

(申込み問い合わせ)
富岡市 都市計画課(景観係)
お問い合わせください。
TEL: 0274-62-1511(内線1315)
申込み期間:
2月17日(木)～2月28日(月)まで
受付時間: 9時～17時
(土、日曜日、祝日を除く)



主催: 富岡市 共催: 群馬県都市計画協会
チラシ作成: 富岡市立妙義中学校 美術部

地元中学校美術部作成の周知チラシ



当日の動画
富岡市の暮らしと移住の
WEBマガジン「まゆといと」





県立赤城公園啄木鳥橋の架替について

群馬県 環境森林部 自然環境課 自然公園係

1. 赤城大沼のシンボル「啄木鳥橋」

啄木鳥橋は、当時大洞地区にあった赤城神社が1970年(昭和45年)に現在の位置である小鳥ヶ島へ遷宮される際に、県が整備した木製の人道橋です。

赤城大沼を周遊する重要な自然散策ルートになっており、長距離自然歩道「関東ふれあいの道」にも指定されています。【図1・図2参照】

また、赤城神社の神橋を思わせる「赤い橋」ということもあり、周辺の四季の風景とともに赤城山を代表するシンボルとして、地元住民からはもちろんのこと、赤城公園の利用者から親しまれています。【写真1参照】



赤城神社 (小鳥ヶ島)	橋長：L=72.2m 径間数：9径間	駐車場 (山側)
橋 長：L=72.2m 幅 員：W=2.0m 径間割：9径間 橋種形式：木橋 上部工：ヒノキ材 下部工：Co橋台、鋼橋脚		

図2：概要図



写真1：啄木鳥橋

2. 通行止めと地元の想い

啄木鳥橋は、架橋から50年経過しており、老朽化が著しく利用者の安全が確保できないことから、平成31年2月より全面通行止めとしました。その後も、令和2年8月に神社側、翌3年7月に駐車場側の橋桁が落下するなど、老朽化が進行し、人的被害が発生する前に撤去が必要と判断し、撤去工事の着手を進めました。【写真2参照】

撤去工事の発注にあたり、地元住民との意見交換を行ったところ、撤去だけでなく、早急な架替を強く求められました。【写真3参照】



写真2：神社側の橋桁落下状況

3. 架替に向けて

県では、県立赤城公園の活性化を重要施策として進めており、現在「県立赤城公園の活性化に向けた基本構想」を策定しています。その活性化において、啄木鳥橋は重要な観光資源の一つであります。また、基本構想の策定を円滑に進めるためには地元の協力や理解が必須であるため、撤去だけでなく架替することを決定しました。

架替にあたって、環境省所管の交付金事業(自然環境整備交付金(国定公園等整備事業))を活用することで、県実質負担を減らすなどの工夫を行い、事業化されました。



写真3：地元住民との意見交換会

4. 新橋の架替と旧橋を忘れないために

旧橋の上部工撤去工事は既に完了しており、現在橋脚のみが残置されている非常に珍しい風景となっています。【写真4参照】

また、並行して新橋の架替設計を進めており、設計がまとまり次第、新橋の架替工事に着手し、新橋の速やかな供用開始に向けて取り組んで参ります。

これまでたくさんの方々から親しまれてきた旧橋を忘れないために、旧橋部材を再利用したベンチを製作し、赤城神社周辺に設置することとしました。また、赤城神社が高欄部材を再利用した神社の絵馬を製作・販売する予定です。長年親しまれてきた旧橋を再利用して形に残すことで、みなさんの記憶にとどめていただきたいと思います。

最後に、これまでみなさんに親しまれてきた旧橋と同様に、みなさんから末永く親しまれる新啄木鳥橋を整備していきますので、ご期待ください。



写真4：撤去中の啄木鳥橋



マーチィ's ROOM

マーチィに訊け！

まちづくりライブラリーからおすすめの一冊 県都市計画課で貸し出しできます！
「これからの都市ソフト戦略」著：藤後 幸生



戦後の経済成長によって中心市街地から郊外へ郊外へと無秩序にまちが拡散していく人口増加のための街の拡張という時代から、近年の人口減少・少子高齢化による社会情勢の変化により、まちのあり方も変化しています。

これからの街づくりは市街地を拡大していくのではなく、徒歩で暮らせるほどの範囲にコンパクトシティを築くことが求められており、そのような状況のなかでこれまでのハード整備だけではなく、まちを利用する人々にとっての利便性や楽しさの魅力を創出する「住みたい」「行ってみたい」と感じられる「ハート」溢れるまちづくりについて紹介されています。

これまでまちが発展してきた歩みを振り返り、どのように、直面している課題や問題の課題解決ができるのか、取組みなどを事例に分かりやすい内容となっています。強い街をつくるためには、地方都市が街単位で、自活できる力を身につけていくことが必要ですが、それぞれの街の特色を活かして、行政・住民・民間企業が連携して魅力ある「ハート」溢れるまちづくりを考えるきっかけになるのではないのでしょうか。ぜひ一読ください。

今号のおすすめライブラリーはこちら！



マーチィ VOICE

●まちづくりプレイヤー紹介●

みどり市地域おこし協力隊 佐々木 梨乃



もものはベーカリーです！



古民家の雰囲気が残る店内

私達は平成31年4月から家族で埼玉から移住し、みどり市地域おこし協力隊の農業振興担当として活動を始めました。主人の農業経験を活かし、「小麦を栽培し、その小麦を挽き粉にして、パンを作って販売する」という6次産業化を目指し計画を進めました。

農地探しから始まり、店舗兼住居となる物件探しまで地域の方々の手を借りながら見つけることができました。協力隊として着任してから3年目に拠点となる古民家へ引っ越し、そこから厨房づくりや売り場、外装まで、地元の大工さんの手を借りることもありました。ほとんど自分たちで改装を行いました。

店舗の準備期間に1年程かかり、今年の4月15日にオープンすることができました。待ち望んでいたパン屋の開店にたくさんの地元の方々がお来店いただき、パンを買いに来ていただいた以外にも「久しぶりだね～」と地域の方々につながる光景があり、サブミッションとしていたコミュニティスペースとしての姿もできてきました。

みどり市の東町地域は過疎化が進む地域ですが、地域の方が気軽に立ち寄り、集まれる場として、また、日々の楽しみとなるようなお店づくりを目指していこうと思います。

【もものはベーカリー】住所：群馬県みどり市東町荻原166 電話：070-3799-3412
営業時間：11:00～16:00 営業日：水・金
駐車場：4台 支払い方法：現金、クレジットカード、QR決済、電子マネー
おすすめ商品：食パン420円、ツイストドーナツ150円



マーチィの掲示板

おもしろまちうちライブラリー

「マーチィに訊け！」のコーナーで本の紹介をしていますが、「おもしろまちうちライブラリー」では県内市町村職員の皆さん、まちづくり市民団体の皆さんをはじめ、まちづくりに興味・関心のある県民の方々へ、本と動画資料(ビデオテープ・DVD等)の貸し出しをしています。ライブラリーの中には、出版社で廃盤になっている本もあります。そういった古い本の中に役に立つものがあるかもしれません。過去に遡って、まちを知る。そこからヒントを得て、アイデアを生み出す。知識をつけることが発想力につながります。ぜひ「おもしろまちうちライブラリー」を、まちづくりの参考としてご利用ください。



即時更新できていない場合や貸出し中の場合もあります。事前にお問い合わせください。

●詳細やライブラリー蔵書一覧などは、

おもしろまちうちライブラリー 検索



※新型コロナウイルスの影響により開催中止、延期場合があります。 予めご了承ください。

クラシカルDe街あるき～富岡乙女の工女風着物～

富岡製糸場で日本の近代化を支えた工女さんたち。彼女たちをイメージした工女風の着物を気軽に体験できます。思い出に残る街歩きをしてみませんか。(※事前予約が必要です)

- ・料金 5,000円(※レンタル当日にあさや呉服店でお支払いください。支払いは現金のみです。)
 - ・受付時間 10:00～14:30
 - ・定休日 水曜日
 - ・着付け所要時間 1名様15～20分
- 【お問い合わせ先】
あさや呉服店
群馬県富岡市
富岡1058
Tel. 0274-63-4311



たんばら星空観察会

標高1300mの玉原高原で、漆黒の夜空に浮かぶ満天の星空を観察しませんか？雨天、曇天時は室内で星座や宇宙の説明をします。

- 参加費：大人500円 小・中300円(未就学児無料)
 - ①7月16日(土)②7月23日(土)③7月30日(土)④8月6日(土) 各日20:00～21:00
 - たんばらラベンダーパーク
- 【お問い合わせ先】
事前申し込みが必要です。
(一社)沼田市観光協会
HPからアクセスし
入力フォームで申込
(一社)沼田市観光協会
Tel. 0278-25-8555



ナイトハイク

夜の園内を散策します。夜にしか見られない生き物たちの観察をしてみませんか？事前予約制のイベントです。※未成年は要保護者※雨天時は中止

- 7月23日(土)、8月6日(土)、8月20日(土) 19:00～20:00(受付18:45～)
 - ぐんまこどもの国 園内
- 【お問い合わせ先】
金山総合公園
管理事務所
Tel. 0276-22-1448



竹で作る水鉄砲

竹を素材に水鉄砲を作ります。※雨天時は中止

- 7月31日(日)、8月7日(日)
 - ①10:30(受付10:20)②13:30(受付13:20)
 - ぐんまこどもの国 かくれんぼの丘
- 【お問い合わせ先】
金山総合公園管理事務所
Tel. 0276-22-1448



大間々祇園まつり(縮小開催)

上州三大祇園の一つであり、393年の伝統を誇るまつり。今年度は感染拡大防止のため、縮小開催とします。

- 8月1日(月)～8月3日(水)開催時間未定
 - 大間々町本町通り
- 【お問い合わせ先】みどり市観光課
Tel. 0277-76-1270



第59回桐生八木節まつり(一部開催)

交通規制は行わず、一部の行事を美喜仁桐生文化会館(市民文化会館)で実施します。実施行事は全日本八木節競演大会とダンス八木節です。

- 8月6日(土)開催時間未定
 - 美喜仁桐生文化会館
- 【お問い合わせ先】
桐生八木節まつり
協賛会事務局
(桐生市観光交流課)
Tel. 0277-46-1111
内線339



草木湖まつり(縮小開催)

草木ダムを背に打ち上げられる花火は、ダムの堰堤と周囲の山々にこだまし、迫力満点です。

- 8月15日(月)開催時間未定
 - 東運動公園
- 【お問い合わせ先】みどり市観光課
Tel. 0277-76-1270



東吾妻町自転車型トロッコ『吾妻峡レールバイクA-Gattan!』

ハツ場ダム建設に伴って付け替えとなった線路を利用し、自転車型トロッコで進みます。吾妻峡の自然美を楽しめます！

- 開催日・開催時間の詳細はHPをご覧ください
 - 群馬県吾妻郡東吾妻町松谷868番地1
- 【お問い合わせ先】
東吾妻町吾妻峡周辺地域振興センター
Tel. 0279-26-9431



帝京大学 経済学部 観光経営学科
Faculty of Economics Department of Tourism Management

幅広い教養、豊かな国際感覚、確かな専門知識と行動力をあわせ持つ人材を育成します。

- ・観光産業を経済学、経営学の流れの中で学ぶ。
- ・旅行業務取扱管理者資格取得に向けて、万全のフォロー体制。
- ・実地で旅行業務が学べる「実習授業」が豊富。

八王子キャンパス	6月26日(日)	7月24日(日)
オープンキャンパス2022日程(予定)	8月6日(土)	8月7日(日)
●完全事前予約制	9月18日(日)	
●詳細はホームページをご覧ください。		

帝京大学 本部広報課 〒192-0395 東京都八王子市大塚 359
お問い合わせ先 TEL : 0120-508-739 URL: <https://www.teikyo-u.ac.jp>

まち'sクリの独り言



みんな、お元気クリか？まち'sクリはクリなので暑さに強いはずでクリが、暑熱順化が間に合わず早くも夏バテ気味クリ。週末に、夏バテ解消(ビールを美味しく飲む)を目的に、徐々に近所を散歩しようとかまち'sクリの家族を誘ってみたいクリが、子クリたちはマウンクリフトを永遠に散歩中とのことで結局独り旅クリ。寂しさに打ち勝ち散歩に出かけたクリが、途中、クリ賀野町古商家おもてなし館なるものを発見クリ！オシャレな古民家レストランも発見クリ！少し歩いていただけで我が町にもいろいろなまち'sクリの種が落ちてくるクリね～！

みんなも自分のまちを歩いて探検してみたいかがクリか？実は知らないところで今までなかったクリの種が落ちてくるかもクリ！
LET'S ENJOY MY TOWN & WALKABLE クリよ～！

有料広告を随時募集しています。詳細につきましては、下記のお問い合わせ先まで、お気軽にご連絡下さい。

【お問い合わせ先】

群馬県県土整備部都市計画課まちづくり室(企画推進係) TEL 027-226-3661 URL <http://www.pref.gunma.jp/07/h5800127.html>